



「ボランチわ」は日産スタジアムボランティア情報誌です。

年末恒例 餅つき&しめ縄飾りづくり 開催

年末恒例行事の「餅つき&しめ縄飾りづくり」が12月23日に日産スタジアムで開催されました。

年々、当イベントの注目度が地域周辺の方々から増しているため、たくさんの申込みの中から抽選で選ばれた26家族83名の方々が、ボランティア25名と一緒に、寒さの中を元気に賑やかにお腹いっぱいにして14時過ぎまで楽しく過ごしました。

朝10時のオリエンテーションから始まり、スタンド席からスタジアム全体を見学しながら、蒸し器から立ち上がるおいしそうなおもちの湯気の中を202号室に入りました。ボランティアが9時から準備したもち餅米もしっかりと蒸し上がり、トラック上に用意した臼・杵も準備万端、早速に餅つきが始まりました。今年から子ども用の軽い杵と可愛いウサギさん杵も用意したので、幼児もウサギの耳のマスコットをかぶって元気に何回もお餅をつきました。つき上がったお餅はボランティアの手ですぐにきな粉・餡子・いそべ餅になり、大人も子供も早速にほおぼり始めました。お雑煮も用意されて何杯もお代わりをしていました。お腹がいっぱいになったところで次はしめ縄飾りづくりです。ボランティアが2か月かかって準備した稲わらで本格的なしめ縄を両手・両足を使って締め上げました。両手足だけではどうにもならない時は、ボランティアの手も借りて悪戦苦闘しながらなんとか出来上がったしめ縄は、御幣・うらじろ・松竹梅・謹賀新年のお飾りをつけると街で売っているお飾りと少しも見劣りしませんでした。幼児用に準備したしめ縄には、キンカンとかわいい御幣を付けるお飾りを用意しました。お父さんお母さんがしめ縄づくりに苦労している時間には、子どもたちがトラックに上がって「お正月昔遊び」を楽しみました。けん玉、羽子板、竹とんぼ、コマ回し、ベーゴマ、そしてやはり人気は凧揚げでした。すっかり気に入ってトラックを2周、3周する元気な子どもたちもいました。

《参加者の感想より》「毎年の恒例にしたいくらい楽しめました。ありがとうございました。」「年配の方と子どもがお話をさせていただいてありがたかった。」「自分だけではなかなかできない体験ができました。」「運営企画などボランティアの皆さんに感謝です。」「つきたてのお餅、お汁美味しかったです。しめ縄もていねいに教えていただきました。」「竹とんぼが飛ばせるようになった。(4才)」「外で楽しく遊べた。(8才)」「お餅がおいしかった。(3才)」



ボランティアの笑顔で、スマイルスタジアム

お正月恒例 「凧揚げの日」

歳時イベント年頭の第9回新横浜公園「凧揚げの日」が1月11日(成人の日)新横浜公園 草地広場で開催されました。冷え切った青空の下、ボランティア20名が9時に集合して草地広場で設営を開始しました。11月から準備した「凧作りキット」300セット(ビニール凧本体・凧糸20m・道糸2m・ビニール帯しっぽ2本)と工作台テーブル20台には子どもたち用として大人気の漫画キャラクターの下絵を数十枚準備しました。参加者が集まり始めたので予定を早めて10時45分凧販売開始、20分後には20台の工作台テーブルが凧作りで満席になる大盛況でした。子どもさんが頑張って描いた絵をお父さんお母さんが手伝ってストロー骨を接着し、道糸結び、しっぽを付けて完成です。今年は微風でしたがビニール凧は元気に飛び上がっていきました。お正月遊びは羽子板、コマ回し、ベーゴマ、大山コマ、けん玉、竹とんぼ、メンコに手作り竹ポックリを用意しました。こちらは10時から貸出し開始で竹ポックリはなかなかの人気でした。羽根つきの羽子板も人気があって用意した数が不足し、来年は買い足さなければなりません。貸出し凧も順番待ちでフル出動でした。特別参加の「相模凧いずみ保存会」の大凧は風が弱く大空に舞いあがりませんでした。凧作りキットの販売は終了の14時までには予備の品まで全て完売してました。凧作り参加者354名。正月遊び参加者268名。凧貸出311名。大凧上げ参加者170名。保護者・見学者200名。ボランティア20名。

終了後ボラルームでお疲れ新年会を開催しました。



FCWC Club World Cup Japan 2015

3年ぶりにクラブワールドカップが開催されました。12月10日サンフレッチェ広島 vs オークランドシティ、17日FCバルセロナ vs 広州恒大、20日S広島 vs 広州恒大(3位決定戦)リバープレート vs FCバルセロナ(決勝戦)の4ゲーム行われました。活動はゲート前での案内とビン・缶差し替え活動です。なんとと言っても圧倒されたのは20日の決勝戦、2万人以上の南米リバープレートのサポーターは、情熱的で本場本物のサポーターでした。荷物検査を控えたゲート前では、花火を上げての大騒ぎでした。入場したスタンドでは、下の写真のおりの発煙筒を焚いての大歓声、バルサ応援団を遙かに圧倒していました。2002年WC以来の久しぶりの興奮した活動でした。但し残念だったのは活動範囲が場外のみだったことです。来年はなんとか場内IDで活動したいものです。ボラ20日活動人数96名。



東日本大震災5周年 ベガルタ仙台応援「千羽鶴」贈呈 「勝ち星」も

去る2月27日、2016年Jリーグ開幕戦 横浜F・マリノス vs ベガルタ仙台で来浜された仙台サポーターにベガルタカラーの応援千羽鶴を贈呈しました。5年前の9月にも同じように応援千羽鶴を贈呈した2011シーズンは連勝を重ね14勝6敗14分けの好成績を残しました。27日は横浜Mも仙台に勝ち星を贈ってしまいました。千羽鶴は、急遽折り紙を取り揃えて有志数名が短日で折り、佐藤大治さんが当日までに仕上げてくれました。皆さんご協力ありがとうございました。



当日南ゲートで、バスでお越しになった仙台サポーターの山形さんご夫妻(写真の右側)に千羽鶴を贈呈しました。山形さんからは写真のような東松山産の見事な大粒のイチゴを沢山いただきました。イチゴは当日活動参加の100名の皆さんでおいしくいただきました。山形さん本当にありがとうございました。

後日、千羽鶴は津波で被災し立派に復興された東松島のイチゴ農家の阿部さんに贈呈されたことが地元新聞の河北新報に記事と写真が掲載されました。

私たちは、これからも東日本復興のために応援してまいります。



平成27年度各部会会議議事録(要約)

ボランティヤ事務局 平成27年度 第2回事務局会議

8月30日 13:30~15:00 出席者 安田、佐藤(大)、菊池、上田、大家、羽賀、(記録)藤木

1 各部会活動について

- (1) 運営部会 8/30 新人研修の開催 (2) リーダー部会; Jリーグの活動配置は開門15分前に徹底する。(3) 研修・交流部会; 特になし。(4) イベント企画部会; 歩こう会、みかん狩り計画する。(4) グリーン&クリーンクラブ; 8/23 かかし作り 28人参加、8/30 に田んぼ設置、稲刈り 10/4 予定
(5) 情報部会; ボランチわ 29号発行した。

2 9月から10月の活動予定について

- (1) 10/19 FC東京戦 FC東京スポーツボランティア3名を活動体験に受入れる。
(2) 12/23 もちつき&しめ縄飾りづくり開催 募集60名ボラ20名 計80名を予定。

3 その他 (1) スタジアム側に防寒着ユニフォームの検討を要望する。

- (2) マイカップ横断幕のリニューアル要望(耐風加重が重過ぎる)
(3) 凧揚げの日は12月告知 1/10 準備 1/11 開催 300人分の凧部材を作製する。



ボランティヤ事務局 平成27年度 第3回事務局会議

1月23日 10:00~12:00 出席者 安田、佐藤(大)、大橋、菊池、久保、上田、大家、羽賀、(記録)藤木、横田

1 スタジアム活動報告について

- (1) もちつき&しめ縄づくり(イベント部会・運営部会) 報告書のとおり説明。参加者83人 (2) 凧揚げの日(イベント部会・運営部会) 報告書のとおり説明。凧の販売354枚完売、凧の貸出し311人

2 各部会活動について (1) 運営部会 3月6日開催

- (2) リーダー部会 特になし。(3) 研修・交流部会 3月19日計画検討、今後調整する。
(4) イベント企画部会 イベント参加希望者を拒むこと内容に実施していく。
(5) グリーン&クリーンクラブ〔環境・美化部会〕案山子の撤収をする。

3 2016 ボランティア更新について 2/6 更新締切り、前年度より活動ない方には申請書を郵送しない。

4 2月の活動予定について

5 その他 (1) 日産スタジアム新規事業開発について〔2020 札幌・パリンピックに向けて〕

- (1) スポーツボランティアアカデミー(仮称)について (2) グリーン(公園)ボランティアについて

リーダー部会 平成27年度リーダー部会活動報告(リーダー部会長 上田敏彦)

27年度の活動におきましては、ご協力をいただきありがとうございました。当年の活動は今までの活動に加えて、3年ぶりにクラブワールドカップの活動が加わりました。この大会活動に初めて参加された方々には多くの貴重な体験が出来たのではないかと思います。3日間で延べ約10万人以上の観客が来場されました。この体験が、今後のビックイベント2019年のラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピックに繋がっていき、今後の活動にも生かせることが多くあるのではないかと思います。来年度はスタジアムのことをより多く理解していただき、楽しく活動に参加していただきたいと思います。よろしくお願ひします。

情報部会 2月に「ボランチわ」第30号の編集を開始します。3月に発行予定

イベント部会 後記活動報告 (イベント部会長 久保正文)

平成27年度、秋以降のイベント部活動報告は以下のとおりです。イベント部会はボランティアの交流と懇親を図る目的で今後も計画します。ぜひ参加ください。より多くの人と知り合いになれば、ボランティア活動が更に楽しくなりますよ!

【菊名駅周辺ウォーキング/9月23日】

イベント概要: 菊名駅から周辺を散策しながら、獅子ヶ谷市民の森とみその公園「横溝屋敷」を経てサッカーの守り神八咫鳥で有名な師岡熊野神社で昼食を食べて大倉山駅で解散 参加者: 7名

平成27年度 各部会報告

イベント部会 後記活動報告

【ミカン狩り&ウォーキング/10月24日】

イベント概要； 京浜急行津久井浜駅近くのミカン園でミカン狩りを行い、久里浜駅へ移動して久里浜花の国公園を散策。 参加者：6名

【餅つき&しめ縄作り/11月29日】

イベント概要； 冬の恒例行事として餅つきとしめ縄作りを行い、餅つきしめ縄作り後に懇親会を実施
参加者：15名

【戸塚七福神巡り/1月5日】

イベント概要； 新年の行事として今年初めて戸塚地区にある七福神巡りを実施。 参加者：9名

グリーン&クリーンクラブ 実りの秋の報告

夏休み「案山子づくり」 8月23日 参加者 10家族 28名、ボランティア 15名

夏休み後半の23日、元気に日焼けした子どもたちと保護者28名が10時からボランティアルーム前に集まって案山子作りをしました。今年も10体の個性豊かな「案山子さん」が生まれました。毎年のことですが、「案山子さん」は北側園地の人気者です。一緒に並んで写真を撮っている公園利用者をよく見かけます。走っている多くのランナーの皆さんにも「がんばれー」と声をかけてくれるそうです……。



収穫祭「稲刈り」 10月4日 参加者 子ども16名、大人19名、ボランティア13名

思わしくない天候が続きましたが、当日は良い天候に恵まれました。初めてピカピカのよく切れそうな「鎌」を使うので、ボランティアの指導を受けて練習してから田圃に入りました。今年が初めての稲刈り体験の方は、子どもも大人も鎌を構えて真剣な顔つきでした。恐々一株を刈り取ると笑顔になって、あとはひたすら下を向いて刈り続け、あっという間に稲の刈り取りが終了しました。腰を上げた皆さんの顔には、気持ち良い汗が流れていました。子どもたちは稲の間から出てきたイナゴ・ザリガニを見つけて大喜びでした。

参加した皆さん、そして、雀から守ってくれた案山子さん 本当にお疲れさまでした。



収穫量 田圃の広さが1割増した今年の収穫量は「30kg」になりました。

稲刈りの後、2週間棚かけした稲は、足踏み脱穀機で脱穀を行い丁寧にゴミを取って乾燥させてから袋詰めをしました。青々とした稲ワラもたくさんできました。年末には美味しいお餅としてふるまわれ、稲わらはしめ縄飾りのしめ縄となりました。昨年は猛暑の夏でしたが、米作にも花壇の草花には影響もなく良かったと思います。2年前の園地内への越流など自然相手の作業はたいへん難しいものですが、自然に逆らわず自然と仲良くしてこれからも活動を楽しんでまいります。農業のほんの真似事ですが、興味のあるボランティアの皆さん、どうぞいつでも参加してください。

春一番も吹いて、眠っていた田圃も目覚めます。そろそろ春の準備を始めます。(菊池 喜代勝)

昨夏の猛暑がお米にとっては良かったのでしょうか。でも、何よりもあの暑さの中を連日早朝から田圃に立って手入れをされた担当の菊池さん佐藤さんの努力が一番でした。本当にお疲れさまでした。(安田)

平成27年度 Jリーグ横浜F・マリノス戦 7回以上活動参加者

2015 Jリーグマリノス戦の活動に7回以上参加された方は下記の111名の方です。

「観戦チケット」は、マリノス様へ「試合観戦日(11試合)」をお願いしました。3月以降の活動日に301号室にて発表します。下記該当者は各自、観戦希望日を301号室の申込み表に記入してください。

この件についてのお問い合わせは、スタジアムに来場の際に直接お申し出ください。(担当 安田)

- 11年度：井出清四郎、加藤仁樹、大輪正美、伊藤博、小林正行、青木義次、安田十四雄、大家啓伸、能澤末喜、米口功一、上田敏彦、原敏美、岩松節子、大橋靖子、久保正文、菊池喜代勝、野見山捷一、瀬尾孝子、津久井喜代子、鈴木崇、佐藤淳子、鈴木克明、筒井由美子、横塚雅実、佐藤大治、佐藤辰夫、佐野平、尾形玲子、川尻和子、中島節子、田代勝子、小磯寿美子、平川みゆき、佐山喜美、田中龍男、副島由紀
- 15年度：小野愛生、長山秀雄、渡邊修、大石忠雄、谷野幸雄、土手健治、堀満夫
- 16年度：押尾正明、小原俊治、富田民男、石原軍、鷹嘴芳之、富田聖子、森はつえ
- 17年度：志賀君江、飛田敦子、
- 18年度：南川圭一、浅見仙次郎、松本久子、中澤ふさ子
- 19年度：石井篤、斉藤義隆、倉橋セイ子、三井卓、渡邊福子、
- 20年度：堀内弘一、斉藤博道
- 21年度：長谷川俊一、平尾隆郎、坂口孝信、瀬戸清、松田君代、伊奈川守男、岩下輝雄、吉村保子、岩下和子、佐野桂子、大金信夫、尾形忠實
- 22年度：百瀬正勝、石井美由紀、朝倉道昭、三浦秀俊、増田秀男、糸屋泰士、
- 23年度：松尾忠史、尾方満雄、諸田譲、藤巻トヨ、菊池桂子
- 24年度：中尾吉宏、柏倉康夫、海老原美代子、小高啓子、村田肇、玉井美知子
- 25年度：羽賀眞晤、中村信武、阿部淳、内海直親、漆原明美、川和啓二、山下公一、井野隆司、山田巖
- 26年度：鳴田東光、響田憲行、大戸豊、岡山義和、吉原健志、瀬谷祐、
- 27年度：藤井謙治、倉橋丈夫、林泰信、荒井禎尚



「休憩室の湯茶お接待」

マイカップ

活動時の休憩室になる301室と407室、420室に用意される「お茶」「コーヒー」などは、ボランティアの皆さんの厚意でご持参いただき、おいしくいただいています。

いつもご提供いただく方々には深く感謝いたします。また味噌汁は事務局より特別提供しています。また紙カップは、各イベント時に主催者から分けていただいております。紙カップは「ごみ削減」のためにも、必ず各自記名して再利用を実行してください。資源保護からは「マイカップ」にさせていただくことがベストです。



電気ポット

407室、420室に活動時に用意される電気ポットや紙カップなどは、リーダーが準備するものだと思っている方はいませんか？

これらの備品は、各部屋の流し台の下に収納されています。301室から移動して、407、420室に入室されたら、誰でも手の空いた人が準備してください。砂糖やカップなど不足しているものがあれば、誰でも手の空いた人が301室に取りに来ててください。皆さんが各自で頂くものです。「誰かがやる。」ではありません。

そして、活動終了10分前には、休憩している手の空いた人が綺麗に洗って収納してください。皆さん全員が気兼ねなく休憩する場所です。どうぞお願いします。



活動ワンポイント



小倉名誉場長の餅つき

11月28日、イベント部主催の「餅つき&しめ縄飾り」イベントに小倉名誉場長が特別参加されて、力強く餅つきをされました。

「東京育ちなので、あまり餅つきしたことがない」とのことでしたが、しっかり腰が入って餅をつく姿はなかなかのものでした。臼・杵のいい音が何回も響き渡りました。

午後からはつきたての餅を囲んで恒例の忘年会が開催されました。午前中のしめ縄飾り作りに参加したメンバーも加わり、小倉名誉場長と倉知局長、村本部長も来席されてノンアルコールビールで乾杯し賑やかなパーティーとなりました。小倉名誉場長からは普段なかなか伺えない話題をお聞きすることができました。

小倉名誉場長、次回も是非ご参加ください。

東日本大震災5周年

「防災力は想像力」

活動ワンポイント

3月11日が巡ってきます。東日本大震災から早や5年目を迎えます。

日産スタジアムボランティアは、2012年に「地震対策パンフレット」を作成しました。今年も一番初めの活動に配布します。活動時の大地震対応について項目別に分かりやすく記載されていますので、是非一読ください。

地震発生の際は、私たちボランティアは、基本的には観客を避難誘導する立場にはありません。まずは自分自身の安全確保をし、観客と同様に警備員の指示に従って避難行動をとることになります。

最近の新聞記事によると「防災力は想像力である」と伝えられています。実際に体験したことの無いことが起きるわけですから、「防災力」を備えるにはスタジアムのコンコースやスタンドで「どんなことが起きるか」を想像してみるのだと思います。私たちボランティアならスタジアムを熟知していますから、「どこをどう抜ければ早く逃げ出せる」か分かるかも知れませんが、もし大勢の観客が7Fから一度に階段に逃げ出たときはパニックが起きるでしょう。

2004年10月23日午後5時56分発生の新潟県中越地震の時は、丁度スタジアムで横浜F・マリノス vs アルビレックス新潟のゲームが行われていました。横浜では震度3でしたが7Fでは大きな横揺れを感じました。試合が終盤で内容が拮抗していたのでスタンドで飛び跳ねて応援するサポーターも多く、地震が起きたことに気が付かず心配するほどのトラブルもありませんでした。

日産スタジアムは建設当時「震度7に耐えられる建築構造」で建てられた建物です。もしも地震が起きた場合には、ビル特有の大きな横揺れはあるでしょうが、頭上からの落下物を防ぎさえすれば数分間で揺れは収まります。その後、ボランティアは出される誘導指示に従って「地震対策パンフレット」に記載されている集合場所の北側園地第2レストハウスに向かって秩序良く避難行動をとることになります。各段階のスムーズな流れがとても重要になるでしょう。ナイトゲームで暗い場合の想定も必要です。2011年3月11日震度5強の横浜スタジアムでは、横浜 vs ヤクルトのオープン戦が行われていて、4千人の観客は揺れが収まった後、グラウンドに誘導されて無事だったとのことでした。東京ドームでも大きな

揺れがあった場合には、観客にその場での待機を促すのが原則になっているようです。

また、交通機関の乱れが発生し、ボランティアも「帰宅困難者」になることが予想されます。ボランティアルームには常時何らかの飲料水が用意されていますが、非常食なども備蓄しておかなければなりません。3月現在で昨秋収穫したもち米が15kgほど在庫してあります。燃料も常備しています。

日々活動時にコンコースに立ってみて、折に触れて「万一の時」を想像して「防災力」を広げてみてください。



※ INFORMATION ※

2016年 5月までの活動予定

日時	イベント名	集合時間	終了時間	要員	
4月10日(日)	横浜F・マリノス vs 浦和レッズ	13:00K/O	9:15	15:00	126人
4月24日(日)	横浜F・マリノス vs サンプレーツェ広島	14:00K/O	10:15	16:00	126人
4月30日(土)	横浜F・マリノス vs 湘南ベルマーレ	19:00K/O	15:15	21:00	126人
5月3日(火祝)	横浜FC vs ファジアーノ岡山	13:00K/O	9:15	15:00	40人
5月4日(水祝)	J A全農子ヒリンピック2016 前日準備 袋詰め作業		12:30	16:00	50人
5月5日(木祝)	J A全農子ヒリンピック2016 参観受付 案内等		7:15	17:00	60人
5月8日(日)	横浜F・マリノス vs ヴァンフォーレ甲府	14:00K/O	10:15	16:00	126人
5月29日(日)	横浜F・マリノス vs 柏レイソル	13:00K/O	9:15	15:00	126人

東日本大震災5周年 宮城物産品 応援販売 大好評

3ページに記載した宮城県亶理町^{わたり}の山形さんのご協力で、宮城物産品「さんまの寒風天日干し」「さんまの黒酢煮」「復興海苔」を送っていただき、2月20日、27日に販売いたしました。3品とも大好評で、海苔少々を残して2日間で完売いたしました。ご購入いただいた皆さんありがとうございました。自宅に持ち帰った皆さんの各家庭でも「とてもおいしい」と喜ばれたそうです。製造元に直接購入をご希望される方がいらっしゃいましたら、「注文書」をご用意してありますのでお申し出ください。(各送料800円がかかります)

販売報告	さんまの寒風天日干し (10尾入り) 30箱	800円
	さんまの黒酢煮 30箱	700円
	復興海苔 (3帖入り) 40パック	1,000円
	売上金額 (40パック完売して)	84,300円
	製造元支払金額	81,900円

※ 余剰金 2,400円は千羽鶴用折り紙購入金に充当させていただきました。

尚、「復興海苔」残りの11パックは4月10日(日)に301室にて販売いたします。



ボランティア事務局 お知らせ

ボランティア事務局運営担当に長年携わってこられた佐藤大治さんが、ご本人の健康上の都合でボランティア事務局員を3月末日をもって退任されることとなりました。十年以上にわたってボランティア事務局庶務の全てを取り仕切ってこられた功績は、他の誰にもまねのできないものです。スタジアム職員にも負けないくらい連日、管理事務所のパソコンと向き合い、ボランティア250名の全てを把握して年間活動の記録を丹念に記録し、全ての方を平等に活動していただけるように気を配ってこられました。今後はくれぐれもお体をご自愛ください。長い間お疲れ様でした。尚、佐藤さんの後任として羽賀眞吾さんが運営担当になります。4月以降は「活動出欠変更」などの連絡は、羽賀さん宛てにお願いいたします。

※ 本号の写真提供は 藤木・安田です。

❖ ❖ ❖ ❖ ❖ 編集後記 ❖ ❖ ❖ ❖ ❖

- ❖ 2月初めに本号の編集をスタートしましたが、後半に私事で中断してしまい、またまた発行が遅れてしまいました。幸いにも今期は3月の活動がないため、なんとか最終ページにたどり着くことができました。
- ❖ 亶理町の山形さんとは、2011年6月菊池・石井両氏が車で救援物資を送ったときからのお付き合いです。スタジアムボランティアの皆さんからいただいた義捐金も山形さんの紹介で地元小学校へ贈りました。当時、私は私用で現地にお伺いできませんでしたが、別便で衣類などを山形さん宛てにお送りして避難所に配っていただきました。今後も引き続き応援してまいります。
- ❖ 今年は春が早そうです。4月3日にはボランティア10周年記念植樹のヨコハマ緋桜の花見会が予定されています。満開を過ぎてしまわないか心配です。 (安田 十四雄)

発行・編集：日産スタジアム ボランティア事務局 情報部会

〒222-0036 横浜市港北区小机町3300 日産スタジアム TEL: 045-477-5030 FAX: 045-477-5002